



## 洛風だより・ほかほか通信 ～保護者のみなさまへ～

### 修学旅行を終えて、初めての全員参加

とにかく、30人全員で修学旅行に行けたことに感謝しています。この人数、このメンバーじゃないとできない最高の修学旅行になりました。学校の行事って大体協力しないとできないけど、やはり修学旅行でも協力する面が多くって…それをのりこえたので、この先のどんな行事でも私たちならのりこえられると思いました。

という感想にもある通り、洛風開校以来、初めての全員参加の修学旅行になりました。全員参加を目指しているわけではありませんが、今回、みんなが参加してくれて、正直ホッとしました。学校だよりも載せていた、最終日の朝、ホテルかずら橋で全員の顔が写っている集合写真、この修学旅行が、一人ひとりにとってどれだけ良い思い出になったかを物語っていると思います。

### 自然・暮らし・挑戦

結団式で、「自然・暮らし・挑戦」この3つの言葉を、大切にしてほしいと、話しました。吉野川の峡谷、厳しい自然の中で暮らしていく人々の工夫をぜひ体験してほしいなと思っていました。そして、いつもより一歩踏み出し、チャレンジしてくれたらいいなと思っていました。その期待通りに、農山村体験を満喫し、ラフティングやかずら橋にもチャレンジしてくれました。



### 仲間がいる・安心・信頼があるから挑戦できる

「こわい、こわい」と言っている時に「大丈夫、大丈夫」って声をかけてくれた時…ラフティングやかずら橋で人間がんばればできるなと思ったので、これからはすぐにあきらめずに、1度挑戦してみようと思いました。協力って大切だな。

修学旅行の最後に、みんなに伝えたことは、この洛風の仲間がいることが、一番大切なんだということでした。どんな天候でも、どんな体験でも、この仲間いるからこそ、楽しんだということを感じてくれたと思います。こんな素晴らしい修学旅行を一緒に経験できたこと、皆さんに感謝です。

### 進路保護者会、いいお話が聞けました

先日の授業参観、進路保護者会に、多数参加していただきありがとうございました。今回の進路保護者会では、「親子支援ネットワーク♪あんだんて♪」代表の福本様より、経験者として具体的な情報を伝えていただけたと思います。詳しくは配布資料を読んでいただきたいと思います。特に私が印象に残ったことは次の3つです。

- \*世の中は捨てたものではない。人との出会いや経験の中で、生きることへの信頼が生きる力になる。子どもの今を尊重し、まずは焦らず、心の安定を確かめ、励ます。
- \*進路の話など、いきなり重大な話は無理。ふだんの何気ない楽しい会話がまずは大事。その会話の中で、その子の人となりや成長を感じつつ、タイミング見てきりだす。
- \*学校を訪問し、先生に会い、困った時にどうしてくれるかを肌で感じる事が大事。そして、率直に、正確に相談する。

いよいよ来週から後期に移っていきます。「秋パーティ」などの行事と共に、3年生は進路についても決定していく時期が近づいてきます。保護者の方々も焦る気持ちもあるでしょうが、進路のことを心配していない子どもはいません。必ず、時期が来ると「どうしようかな」と頼ってきます。その時には、本人が納得いく選択ができるように、私たちスタッフと共に考えていきましょう！